

令和4年度後期試験 解答例 (1枚中1枚目) 誤漢字は△、ひらがなはOK

授業科目	公衆衛生学	担当教員	中澤 港	試験日	令和5年2月6日(月)3時限
専攻	看護学専攻	学番	氏名	解答例	採点

問1(30問×2点)

(1) 健康	(2) 原死因	(3) 生態学的(または地域相関)	(4) 致命リスク(または致命割合、CFRも可) 致命率も○、致死割合、致死率などは△	(5) (直接法)年齢調整死亡率
(6) I	(7) 3	(8) Mediate(調停)	(9) がん登録推進法 (がん対策基本法は△)	(10) 世界食糧計画(WFP)
(11) ソーシャル(・)キャピタル	(12) 人的	(13) 市町村	(14) (市町村)保健センター	(15) 地域包括ケア(システム)
(16) 高齢者医療確保法	(17) 母子保健	(18) 二次	(19) 家庭用品法 (生活用品法△)	(20) HACCP (スペルミスは△)
(21) ビル管法(または建築物衛生法) *近いものは△	(22) 労働安全衛生法	(23) 出入国在留管理庁	(24) 緊急措置入院	(25) 直ちに(または24時間以内に) すぐに、当日は△
(26) 7	(27) 水痘	(28) COVID-19(新型コロナや感染症も○) *…ウイルスは△	(29) モントリオール議定書 *近いものは△	(30) 循環型社会形成推進基本法

* (2)(5)(8)(10)(12)(20)(21)(23)(29)の正答率が低かったので、復習してください

問2. (10問×2点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
c	e	e	c	a	e	e	c	a	c

(1) $(80/20)/(100/100)=4$

(3) 1万人で病気あり10人、病気なし9990人なら病気あり陽性7人、病気なし陽性1人弱なので7/8から

* 計算問題は基本なので、確実にマスターしてください

問3. (20点:採点基準は、説得力があることが第一です。ただし事実認識の明らかな誤りは減点します)

[1] のポイントは割付を遵守したかどうかによらず割付通りに解析することにより過大評価を防ぐ点

[2] のポイントは曝露以外のすべてが同じ比較対象はタイムマシンでもなければ個人レベルでは存在不可能な点

[3] はリコールバイアスなど正しい例示であればOK

[4] は低所得国の僻地のように医療施設や医療専門職者、医薬品などが不足する場合は典型的

[5] はこれが正解というものはありません

★感想や勉強してきたことをアピールしたい場合は、ここに書いても良いです。若干の加点をするかもしれません。